

インターネットカフェ 火災 - 西日本防災システム

2013 04 14

中国内陸部・湖北省のインターネットカフェで4月14日朝、火災が発生し同じ建物に入るホテルまで延焼し、宿泊客など14人がお亡くなりになったようです。

中国中央テレビなどによりますと、湖北省の襄陽で14日午前6時頃、5階建ての建物の2階にあるネットカフェから出火し、上の階のホテルまで延焼したようです。

出火当時、ネットカフェとホテルには、あわせて92人の利用客がいましたが、このうち14人が死亡し、47人が病院に搬送されたようです。

出火原因はわかっていませんが、ネットカフェの店内には、狭い通路の間に、およそ100台ものパソコンが置かれていたようです。

京華時報が伝えたところによりますと、犠牲者の中には5歳の女の子もいたようです。

火災はホテルの下の階にあるネットカフェで出火し、その後ホテルに燃え広がったようです。ホテルには58部屋があり、うち54部屋に67人の宿泊客が宿泊していたようです。火は同日午前8時50分頃に消し止められました。出火原因について現在調査が進められているようです。

日本でも同じような環境のカフェはたくさんありますが、**原因**が究明されれば **要注意** ですね！



映像はインターネットより



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

